

令和2年6月定例記者会見（6月24日開催）プレスリリース一覧

PR	日程	内容	所管課	所管課の説明
別紙1	7月1日 (水)	農産物直売所「宝満の市」新店舗、リニューアルオープン！	農業 振興課	有
別紙2	7月24日 (金・祝)	小郡市出身のサクソ奏者・安武玄晃さん デビュー10周年記念コンサートを無観客開催&DVD発売	生涯 学習課	有
別紙3	-	市内の全児童生徒に「電話相談窓口案内カード」を配布	教務課	有
別紙4	-	手話通訳者作成の透明マスク・改良版を作成しました！ メイキング動画を市公式 SNS で公開中！	福祉課	有
別紙5	-	市民提案型協働事業採択団体「あっとほーむ」作成の サポートガイドブック「つながてとて」が完成しました！	福祉課 コミュニティ 推進課	有

(その他)

-	6月28日 (日)	地域子育て支援事業 小郡市つどいの広場ほかほか 「防災士と話そう！家族に合った防災プラン」	子育て支 援課	無
---	--------------	--	------------	---

令和2年6月24日

報道機関各位

生産者直売所「宝満の市」がリニューアルオープン！

昨年4月からの休業を経て、新店舗で小郡の地産地消を実現



7月1日、生産者直売所「宝満の市」が大崎ポケットパークでリニューアルオープンします。

「宝満の市」は平成16年に地元農家が立ち上げた生産者団体。新鮮野菜が安価で買えると評判で、学校給食の材料にも採用され、昨年3月まであすてらす南の敷地で営業してきました。

リニューアル後の取扱品目は地元産野菜や加工品、惣菜など年間100品目以上！出荷者も100人以上を見込んでいます。「野菜セット」をふるさと納税の返礼品として出品し、移動販売をするプランも描いています。地産地消実現の拠点として、市民に愛される施設を目指します。

オープニングセレモニーを開催します！

日時：7月1日(水) 8:45~8:55

場所：大崎ポケットパーク(小郡市大崎 296-5)

出席：佐々木勉社長、市長、他関係者

次第：①主催者あいさつ

②市長あいさつ

③来賓紹介

④テープカット

添付資料 1枚(外観写真・地図)

「宝満の市」基本情報

小郡市大崎 296-5 (大崎ポケットパーク内)

令和2年7月1日(水)オープン

◆営業時間：9:00~17:00

◆定休日：毎週月曜

◆駐車場：35台

問合せ先

担当課：農業振興課 担当者：井上・諸岡

連絡先：0942-72-2111

●「宝満の市」建物外観(6月18日現在)



●「宝満の市」位置(小郡市大崎 296-5 / 大崎ポケットパーク内)



Press Release



令和2年6月24日

報道機関各位

デビュー10周年記念「安武玄晃コンサート vol.7」 無観客コンサート開催 & DVD 発売決定！

新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となっていた小郡市出身のサクソ奏者・安武玄晃さんのコンサートの無観客開催が決定しました！コンサートの模様は全収録し、後日DVDにて発売します。

「今だからこそ伝えたい思いを小郡から発信しよう」と、「コロナに負けるな！」のメッセージを引っさげて行われる特別なコンサートをお楽しみに！

○無観客コンサートについて

開催日：7月24日(金・祝)

場 所：小郡市文化会館大ホール

主 催：小郡市文化事業協会・小郡市・小郡市教育委員会

○コンサートDVDについて

料 金：2,000円(税込)(※コンサートチケットと同額)

※発売日など、詳細は後日あらためてお知らせします

添付資料 有 (1枚)



毎回ご好評をいただいている安武さんのコンサートですが、無観客での開催と収録は文化会館創立以来の「初」の試み。コンサートを心待ちにしていた皆様に楽しんでいただくため、出演者、スタッフ一同も力が入っています！

問合せ先

生涯学習課・文化振興係

担当者：西川、木下

連絡先：0942-72-3737 (内)522

デビュー10周年記念

安武 玄晃コンサート

～あなたに伝えたい音楽 Gospel Jazz & Smooth 小郡から発信～ Vol.7

「夢の扉」

無観客コンサート

開催決定！

無観客コンサートの模様は
DVDにて近日発売！

2,000円(税込)
文化会館にて予約受付中！

小郡出身
サクソフレイヤー
安武 玄晃
Yasutake Motoaki

出演

西田 勇 Guitar
福澤 修 Piano&Rhodes
原田 裕 Bass
宮古 英彰 Drums

—ゲスト出演—

シンガー / 由夏-Yuka

—友情出演—

ダンサー&振付師 /
高木真優美

〔主催〕小郡市文化事業協会 小郡市 小郡市教育委員会
〔協力〕(株)西日本企画サービス
〔問い合わせ〕小郡市文化会館
(小郡市大板井136-1 TEL0942-72-3737)

Press Release



令和2年6月24日

報道機関各位

学校再開後の子どもたちの心を 不安や悩みから守るために

市立小中学校の全児童生徒に「電話相談窓口案内カード」を配布しました

新型コロナウイルス感染症の影響で、小中学校の臨時休校が長期に及びました。6月1日から学校が再開された今、子どもたちの「心のケア」「不安や悩みの解消」に十分注意を払い丁寧に対応していくことが重要と考えています。

そのための対応の一つとして、子どもたちが自分から悩み相談ができる「電話相談窓口」を記載した「電話相談窓口カード」を作成し、市立小中学校の全児童生徒に配布しました。

相談カード（表）

「友達や親にも相談できない悩み」
～話せばきっとラクになる～

- 小郡市教育相談室（月～金）
0120-73-7867（9:00～16:30）
- 子どもホットライン24
0942-32-3000（24時間）
- 24時間子供SOSダイヤル
0120-0-78310（24時間）




「小郡市教育相談室」の電話相談には、市の教育相談員等が対応します。

「子どもホットライン24（県）」と「24時間子供SOSダイヤル（国）」は、国や県が設置している、心に不安や悩みを抱える子どもたちや保護者のための電話相談窓口です。

相談カード（裏）

「じぶん」や「かぞく」、「ともだち」のこと
なかなか相談できないこと
あなたが相談したことを
他の人には話すことはありません。
あなたの秘密はかならず守ります。

※小郡市教育相談室への
携帯電話からの相談は
「0942-73-1480」へ



※「小郡市観光大使オリリン・ヒコリン」

問合せ先

担当課：教務課

担当者名：神代（くましろ）

連絡先：0942-72-2111（内512）

Press Release



令和2年6月24日

報道機関各位

手話通訳者作成の透明マスクを改良しました！

新たにメイキング動画をフェイスブック・ツイッターで公開中！

聴覚障がいのある人や手話通訳をする人にとって、意思疎通をするためには口元の動きや顔全体の表情を読み取ることも欠かせません。そのため、普通のマスクで口元を覆っていると、何を言っているのか読み取れなくなってしまいます。

そこで、小郡市の福祉課の手話通訳者が、透明マスクを身近な材料で手作りしました。4月に作り方を公開し、全国で活用いただいていたのですが、このたびさらに作りやすくなった改良版を作成しました。型紙とメイキング動画を公開中です！



フェイスブック：<https://www.facebook.com/watch/?v=579635979638856>

ツイッター：<https://twitter.com/OgoriCity/status/1273894821615169540>

●作る時に工夫したこと

- ・一般的なマスクに似せた違和感のない形になるように！
- ・とにかく「顔が見える！」こと重視
- ・身近なもので作れるように！

添付資料 ①作り方写真 ②型紙

※型紙・作り方は小郡市ホームページでも公開中です！

<https://www.city.ogori.fukuoka.jp/202/887/4622>

問合せ先

担当課：福祉課

担当者名：永利、伊藤、梅寄

連絡先：0942-72-2111（内 442）

Press Release



令和2年6月24日

報道機関各位

着想から5年、市民団体発の冊子「つなぐてとて」完成！

障がいのある子どもとその家族のためのサポートガイドブック

小郡市を中心に活動する団体「あっとほーむ」が、障がいのある子どもとその家族のためのサポートガイドブックを発行しました。クラウドファンディングや医療機関・福祉事業所への取材、当事者へのアンケートなど、たくさんの人の関わりから生まれた冊子です。（※令和元年度の小郡市市民提案型協働事業）

「あっとほーむ」とは

「障がいのある子どもの子育てで生じる孤独を解消し、私たちの住むまちを、誰もがあたたかい笑顔に包まれる実家のような居場所にしたい」という思いから、親子のための座談会や交流イベントを開催している団体です。

冊子の内容

障がいのある子どもを育てる家族のための、当事者目線で本当に役に立つ情報ガイドブックです。年代に応じた支援制度や、先輩たちの体験談を紹介しています。

それぞれ障がいと向き合ってきたメンバーが集まり、普段から手元に置いて開きたくなるようなガイドブックをめざしました。

これまでの経過

- 2015年 まちづくり講座「小郡魅力化計画」卒業生を中心に、あっとほーむ設立
- 2015～2018年 サポートガイドブック作成に向けた学習会・調査・ネットワークづくり
- 2019年7月 サポートガイドブックの作成に着手
- 2020年1月 クラウドファンディングに挑戦（目標金額 200,000 円）
- 2020年3月 クラウドファンディング終了（支援総額 288,000 円、支援者数 76 人）
- 2020年5月 サポートガイドブック発行

配布場所

小郡市役所福祉課（東別館1階）、子育て支援課（あすてらす1階）など

サポートガイドブックに関する問合せ先

「あっとほーむ」代表 080-1778-0897

添付資料 1部（「つなぐてとて」抜粋）

問合せ先

担当課：コミュニティ推進課

担当者名：前田

連絡先：0942-72-2111（内462）



防災士と話そう！

家族に合った防災プラン



今回は足形アートとのコラボ企画ですよ！

6 家族限定！！（先着順・要予約）

6月28日（日）1回目…9：30～10：30 / 2回目…11：00～12：00

※各回3家族ずつ 対象：0歳から就学前のお子さんと保護者 参加費無料

- ◆防災士と一緒に自分のお住いのところをハザードマップで確認したり、家族に応じた非常持ち出し用品の話や、聞いてみたいこと、知りたいことを個別に聞けます！
- ◆親子で体験！！避難所などで活躍！新聞紙でスリッパ作り！！
- ◆非常持ち出し品展示のコーナー
- ◆嫌な梅雨もカワイイお子さんの足形アートを楽しく作って飾りましょう！



予約受付中 ☎75-7077 来所時またはお電話でお申し込みください

地域子育て支援拠点事業 小郡市つどいの広場ぽかぽか（ひまわり館東野内）

1. 小郡市の主な独自支援等の状況について (6月23日 15:00 現在)

(1) 事業者向け支援【商工・企業立地課】

①小郡市新型コロナウイルス感染症対策事業者応援金

「持続化給付金」または「福岡県持続化緊急支援金」対象者に応援金(10万円)を支給

②小郡市事業継続家賃支援金

休業・時短営業をした事業者の事業継続支援のため、店舗等の家賃を払った事業者に支援金(店舗等ごと10万円)を支給

	事業者応援金	家賃支援金
申請件数	365	60
支給件数	340	53

(2) 市民向け支援・その他の事業

①緊急短期雇用創出事業【人事法制課】

新型コロナウイルス感染症の影響で働く場を失った人を短期雇用(15人程度)

応募件数	7
採用件数	4

②困窮者へ食の支援事業【福祉課】

緊急小口資金、総合支援資金、住居確保給付金の申請者に、障がい者就労継続支援事業所と連携して食材などを提供

対象者数	258
申込件数	121
配達件数	71



困窮者への食の支援「まごころパック」

③市民活動支援事業【コミュニティ推進課】

地域の課題解決やつながりづくりのために活動する市民団体への補助金交付

事前相談・問合せ件数	15
申請件数	2

2. 特別定額給付金(10万円)の申請・給付状況 (6月23日現在 ※6/24 振込含)

	世帯数	人数	給付額
対象(基準日 R2.4.27)	24,986 世帯	59,512 人	
申請	約 24,000 世帯		
給付※	23,551 世帯	57,249 人	57 億 2,490 万円

・申請受付 : オンライン申請は 5/2 から、郵送申請は 5/15 から申請書を発送

・給付(振込): オンライン申請は 5/14 から、郵送申請は 5/28 から給付開始

・申請期限 : 8月 17 日まで(※未申請者には 7 月上旬に申請を促す文書を発送予定)

市長応接室のバックパネルが 「新しい生活様式」仕様になっています



新型コロナウイルスの感染再拡大防止のため、小郡市ならではの注意喚起ができないかと考えた市職員が、市のシンボルマークに「新しい生活様式」を実践させることを思いつき、DIY(?)で作成しました。

ご取材などで市長応接室をご訪問の際は、ぜひ背景にもご注目ください！



「新しい生活様式」シンボルマークは市報 6 月 1 日号表紙にも登場しています！

経営政策部 総務広報課 総務広報係 和田

Tel: 0942-72-2111 (内線 223 / Fax: 0942-73-4466)

Email: kohotoukei@city.ogori.lg.jp